

# 野球、しようぜ。

休み時間に、昨年末に届いた大谷選手のグローブを使ってキャッチボールができる場所を校庭に作りました。その名は「大谷ドリームコーナー」



この写真を、大谷選手へのお礼の手紙として送ります。



初日にさっそく多くの子がやってきて、伊藤校長先生をはじめとする教員と野球チームに入っている6年生を相手にしたキャッチボールが始まりました。

グローブを手にすることが初めての子が多くいましたが、先生に教わってキャッチボールを楽しみました。

同封されていた大谷選手からのメッセージには、以下のようなことが書いてありました。

「…私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。…このグローブを学校で互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からこの個人的なメッセージを学校の子供たちに伝えていただければ幸いです。

…野球しようぜ。」

野球やスポーツでなくても、一人一人の子供が自分の興味あることを見だし、「夢」をもって「充実した人生を送る機会」をもてる学校づくりをしていこうと、本校でも思いを新たにしました。

